

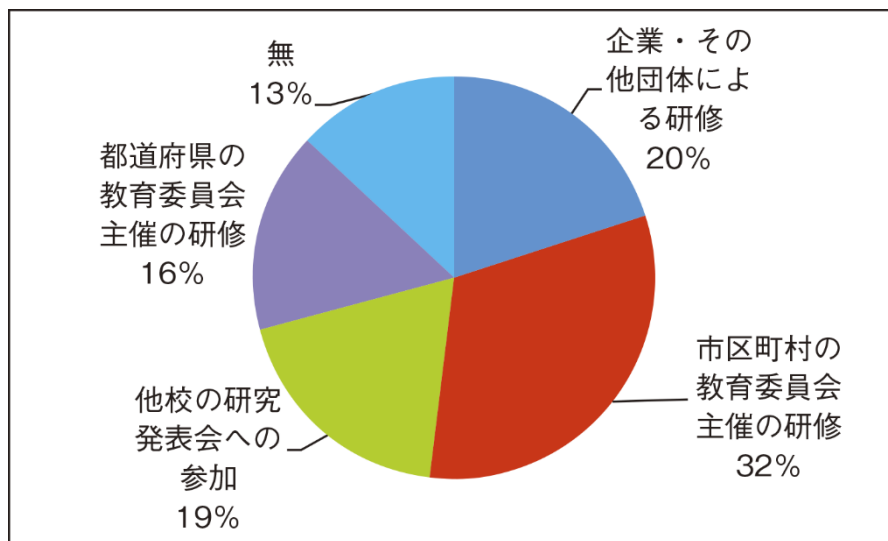
## DATA① 校外の教員研修の取り組みについて

校外の教員研修の実施主体は、回答者数 367 人に対して、「都道府県教育委員会」と「市区町村教育委員会」を合わせて 48%、「企業・その他団体」が 20%であった。教員研修に対する教育委員会の積極的な取り組みが浮き彫りになっている。

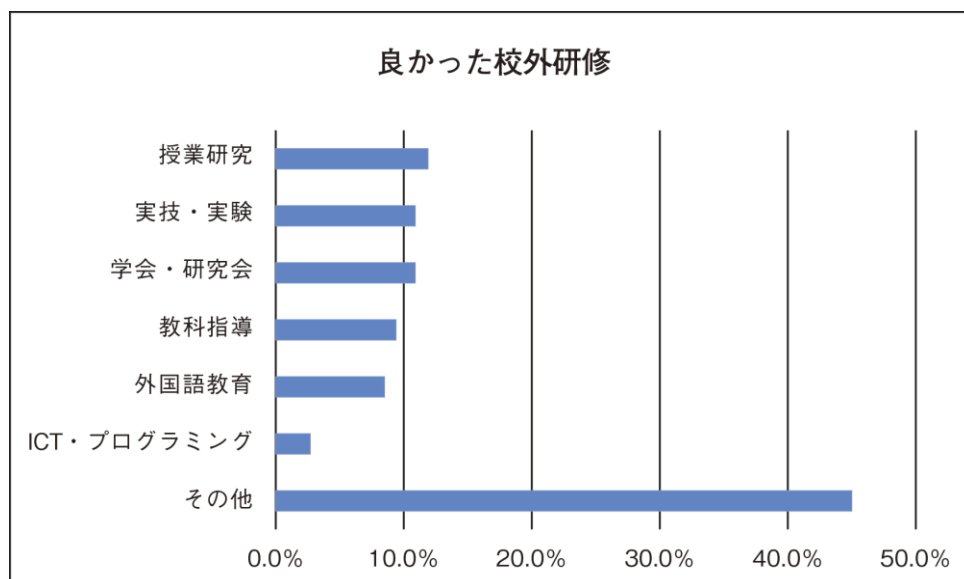
校外の教員研修の取り組みで良かったと思う内容は、自由記述の回答者数 291 人のもと複数回答で、特に多かった内容は、「授業研究」が 12.0%、「実技・実験」が 11.0%、「学会・研究会」が 11.0%であった。次に多かった内容として、「教科指導」が 9.6%、「外国語教育」が 8.6%、ICT・プログラミングが 2.7%であった。校外の教員研修の内容は多岐にわたっていた。

1

Q 受講した教科の研修で最も印象に残っている研修をお答えください。(B-1)



Q これまでに参加した校外研修で良かったと思う研修の内容とその理由をお答えください。(B-2)



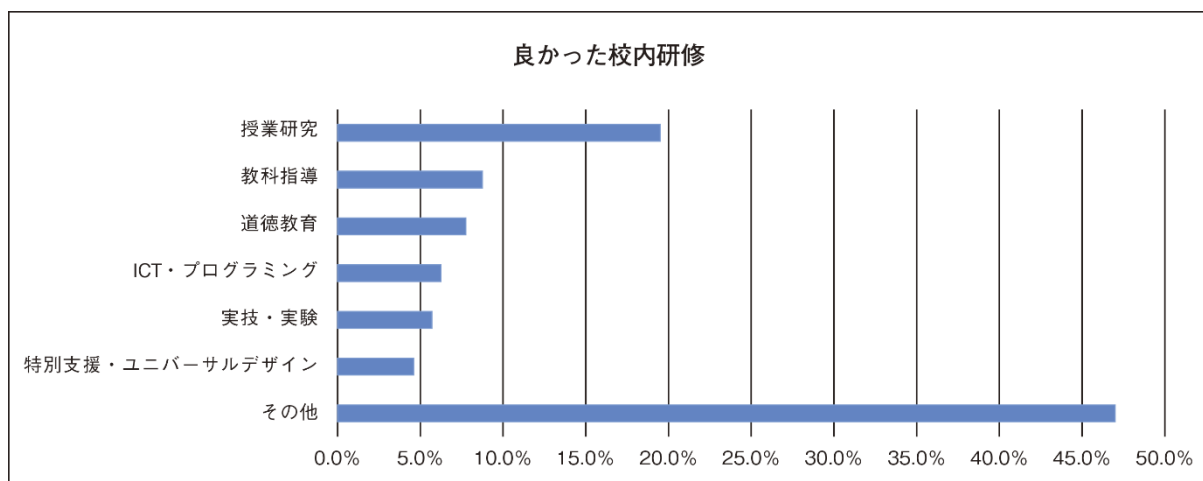
## DATA② 校内の教員研修の取り組みについて

校内の教員研修の取り組みで良かったと思う内容は、自由記述の回答者数 257 人のもと複数回答で、特に多かった内容は、「授業研究」が 19.5%、「教科指導」が 8.9%、「道德教育」が 7.8%であった。特徴的な内容として、「エピペンの使い方」、「Q-U」等がみられた。エピペンとは「アナフィラキシーに対する緊急補助治療に使用される医薬品」のことである。Q-Uとは「楽しい学校生活を送るためのアンケート」のことである。

校内の教員研修が良かった理由を年代別にみると、20代では「様々な指導法の知識獲得」、30代では「自分の授業への意見聴取」、40代では「多角的な視点からの授業観察」、50代以降では「学校運営の視点からの授業研究」のように、各年代の理由に特徴がみられた。

2

Q これまでに参加した校内研修で良かったと思う研修の内容とその理由をお答えください。  
(B-3)



Q 上記の理由 (B-3)

年齢	良かったと思う研修の内容	理由
20代	他教科の授業見学	数学の授業ではあまりみられない手法などに気づけるから。
	指導案検討会	様々な指導法を知り知識を広げることができた。
30代	校内授業研修	自分の授業について指導をしてもらえた。
	師範授業	10年以上の先生の授業公開が参考になる。
40代	授業研究会	お互いの指導法をチェックし合えたから。
	授業を参観し研究協議をする	多角的な視点から生徒を見ることができたため。
50代	深い学びにつながる授業づくり	新しい授業の形態や展開を知る事が出来た。
	リスクマネジメント	現代の教育上の課題の見方と捉え方が学習できた。
60代	校内授業研究会	授業について子どもの姿をもとに話しあえた。
	英語活動の授業研究	英語活動を進める上での具体的な課題が見えた。